

活き生き

# TUMA つま



## 津万地区まちづくり計画再編

私たちは何を指してまちづくりをしようとしているのだろう。

「何を夢みたいなことを言って、みんな目の前の出来事に必死だ。」「気楽なことを言って、それは暇な人が考えることだよ。」  
 そうかもしれない。でも、いずれみんな火生を終わっていく。たった一度の人生、自分たちはもちろん、子どもたちのためにも、何か良いものを残していきたい、この町に生まれ、他の地域に出ていこうとも、自慢のできる故郷にしていきたい。

**そこで、** 今再び津万地区のまちづくりについて、9年前に設定した「第1期まちづくり計画」の見直しを行っています。

まちづくりの役員及び各町選出委員合わせて44名で、毎月1回の委員会を開催しています。題して「活き生きTUMA 未来予想会議」まさに津万地区の未来を予想し、よりよい地域づくりを目指す会議です。

- ・津万地区の「よいところ」「悪いところ」をリストアップ  
人 繋がり 施設 環境…等
- ・人口減少社会における地域づくりの在り方について学ぶ
- ・9年前に設定した「第1期まちづくり計画」を建設的に批評し、継続するべき目標や新しい将来の課題を抽出
- ・よりよい津万地区をつくるためのアイデアを積み上げ絞り込む
- ・目標やアイデアを計画書に落とし込む



以上のようなスケジュールで4つのグループに分かれ、ワークショップにより作業を行っています。なんだか難しそうな会議ですが、みんなワイワイガヤガヤ楽しく作業を進めています。

向こう三軒両隣のコミュニティがだんだん薄れていく中で、自分たちの暮らしを地区という単位で考える機会といえます。

今後、超高齢化・人口減少社会に対応していくためには「地区まちづくり計画」は重要な役割を果たすと思われます。年度末には計画書を全戸配布する予定ですので、みなさんもこの計画の行方に注目してください。

### 第2期 まちづくり計画策定委員会 班編成

- | 1班          | 2班          |
|-------------|-------------|
| 徳岡 武義 (下戸田) | 前田 博夫 (上野)  |
| 徳岡多加志 (津万)  | 岡澤 修 (嶋)    |
| 藤井 邦彦 (西嶋)  | 藤井 照通 (蒲江)  |
| 平木 清美 (八日町) | 岸本 信子 (寺内)  |
| 村岡 和夫 (大野)  | 高岡 吉和 (津万)  |
| 臼井 茂樹 (上戸田) | 藪田 由美 (大野)  |
| 高瀬 光彦 (上野)  | 西山多賀至 (坂本)  |
| 稲垣 洋子 (大垣内) | 稲垣 忠弘 (大垣内) |
| 中田 寿樹 (寺内)  | 竹中 信策 (寺内)  |
| 藤井 綾子 (坂本)  | 藤井 康精 (上丘町) |
| 春藤いづみ (八日町) | 高岡 佳奈 (上戸田) |
- 
- | 3班          | 4班          |
|-------------|-------------|
| 山口 寛 (上丘町)  | 高岡 利幸 (上戸田) |
| 稲垣 研二 (大垣町) | 笹倉 忠三 (寺内)  |
| 宮崎 博行 (坂本)  | 早崎 忠志 (大野)  |
| 笹倉智津子 (寺内)  | 川口美恵子 (坂本)  |
| 藤原 邦夫 (西嶋)  | 足立 秋男 (大垣内) |
| 松尾 泰幸 (嶋)   | 柳田みどり (大野)  |
| 吉田 旭伴 (下戸田) | 戸田 剛史 (下戸田) |
| 永井那央子 (上野)  | 藤原砂規代 (西嶋)  |
| 原田 一利 (津万)  | 原田 一記 (津万)  |
| 藤岡 朋也 (蒲江)  | 春藤 峰雄 (蒲江)  |
| 浦上 文和 (大野)  | 徳岡 康史 (嶋)   |

自由に意見を出し  
 合った一例(第1回)

#### 津万地区の良いところ

- 人 いい人が多い  
 あたたかい  
 お年寄りにやさしい  
 思い出がある(子どもの頃)

環境

#### 津万地区の悪いところ

- 人 少子高齢化  
 個人を重視  
 少し都市化・自的  
 人の悪口を言う

環境 保守的 引っ込み思案



### 見えるまちづくり

あじさい祭りが終わったあとも、あじさい園の作業は続いています。来年度も美しい花を咲かせてほしい、たくさんの人々を迎えて、楽しませてほしいとの願いを込めて、ボランティアで集まった人々が汗を流しています。



現在1200ポットの  
 植え替えが終わりました!

あじさい園の草引き 9月17日(土) 30名参加  
 あじさい苗の植え替え 9月19日(月) 21名参加

お知らせ

#### 【都麻の里ハイキング】

日時 11月13日(日)  
 〈出発までに受付〉  
 受付 午前8:00 出発 午前8:30  
 受付場所 (西林寺TUMAこいカフェ前)  
 尚、雨天の場合はハイキングを中止し、別の行事を行います。(防災無線でお知らせ)

#### 【都麻の里さわやか人権交流祭】

日時 11月6日(日) 午前9:00~午後3:30  
 場所 大野隣保館

#### 【クリーン作戦】

日時 12月4日(日) 午前9:00~  
 集合場所 西脇公園子ども広場

#### 【西脇子午線マラソン「へその市」】

日時 12月11日(日) 午前8時~  
 場所 へそ公園  
 (喫茶出店) 午前7:30~午後2:00  
 ぜんざい・豚汁・コーヒー  
 サンドイッチ・ポップコーン等

# 地域における まちづくり

## —伝統のまちづくり愛宕祭り—

新しいまちづくりとともに、そこに住む人々によって、昔から守られてきたまちづくりもある。ここ坂本でも愛宕まつりが、本年度の西宮神社当番担当者（藤原正彦代表）を中心に行われた。その際、メンバーの一人、藤原利彦氏によって、愛宕祭についての詳しい情報を、知ることができた。紹介します。



毎年八月二十四日には、愛宕祭りをしていますが、戦中、戦後の混乱期でも祭りが中止になった記憶がありません。それ程永く伝統を守り続けている愛宕神社の由来など、詳しいことはあまり知らないのですが、この機会にネットで調べた結果の一部を紹介したいと思います。



ことがあります（飛んで火にいる夏の虫）。現代、神社の前で火を焚いているのはその名残ではないかと思われます。もっと詳しくご存じの方がいましたらお聞かせください。私たちには、これからの地域を守る若い人たちに語り継ぐ義務があります。事故、事件、災害など多発している今の時代にこそ、しっかりと受け継ぎ、住民のコミュニケーションの場として協力や助け合い、防災などに対処していく原点であると思います。これからも住民の負担にならない様に受け継いでいきたいものです。



### 愛宕神社の由来

愛宕神社は慶長八年【1603年】、徳川家康の命により江戸の防火の神様としてまつられました。主祭神は、火祭霊命（ほむすびのみこと）です。また家康が信仰し、天下取りの祈願をかけた將軍地藏菩薩【行基作】巳年・辰年の普賢大菩薩をお祀りしています。

江戸に出てきた地方諸藩の武士達は幕府に忠誠を誓う意味もあり、参勤交代の折に、江戸の愛宕の神様のご分霊を地元へ持ち帰り、地元の小高い丘に【愛宕神社】をお祀りしていました。各地に愛宕神社が多いのはそのためです。

京都の愛宕神社も、東京芝の愛宕神社と同じ祭神ですが、「どちらが本社とかではなく、同格あつかいとする」との幕府からのお達しがあり、現在に至っています。全国に900社を数えるそうです。

坂本の愛宕さんが祀られていた年代はわかりませんが、昔は娯楽も少なく、村人の憩いの場でありコミュニケーションの場であったのではないかと思います。二月の西宮神社の初午祭りと併せて坂本伝統の文化です。

昔は、農家が殆どでこの時期イナゴ・ウンカなどの害虫が多く、農薬のない時代。五穀豊穡を願い松明に火を点けて田んぼの畔道を歩いたとか聞いた

## “元気応援カフェ” を募集します。

しっかり手を上に、  
背筋を伸ばそう



気持ちがいいな...

花は花は  
花は咲く♪

きました。広くないカフェなので立つてするには少々狭く、椅子に座っての体操となりました。ゆっくりとしたテンポで身体をうごかしていただきましたが、続ければ老化防止につながることも間違いなしです。



第3部は、おしゃべりティータイム。TUMAこいカフェ特製のモーニングサービスを味わっていただきながら、お話しに花がさいて、日頃の町内でのあたたかいお付き合いが感じられる素敵なティータイムでした。

第2回目は下戸田の皆さんでした。短い時間ではありましたが、「楽しかった。」「また参加したい。」とのお声をいただき、スタッフ一同大変うれしく思っています。生き生きTUMAでは、みんなが元気、生き生きはつらつの津万地区を目指して取り組んでいますので、すべての町がご参加くださるようお願いいたします。

町単位でなくても、5名以上なら開店します。  
お問い合わせ、申し込みは、以下までお願いします。

### TUMAこいカフェ

部長 村岡 和夫  
090-8885-1875  
副部長 笹倉智津子  
080-3115-5042

### TUMAこいカフェは、11月20日より 2週間特別営業いたします。

午前9時～午後3時まで毎日の営業です。

もみじも美しく秋色に染まり、この地ならではの風情をかもし出してくれることでしょう。どうかお誘い合わせてお越してください。お待ちしております。

仲間とともにおりひめ体操を実践し、健康づくりや介護予防に取り組む「元気応援カフェ」を実施する喫茶店や飲食店（公共施設で喫茶を提供する団体を含む）を募集します。

（西脇市社会福祉協議会 地域包括支援センター）

以上のような市の委託を受けて取り組むこととなった事業。TUMAこいカフェ「いきいき元気アップカフェ」が始まりました。トップをきってご参加いただいたのは、西嶋老人会の女性10名。暑い中ではありましたが、流石、元気印揃い、「おはようございます」の声も若々しい皆さんでした。

10時に始まり30分ごとの3部構成で行いました。

第1部は、津万の音楽療法士・高岡容子さんのご指導で童謡と手遊びでした。高岡さんの巧みな話術と伴奏で皆さんノリノリ、海にちなんだ昔懐かし歌を、カフェが割れんばかりに歌っていただきました。最後は皆さんのご希望により、青春時代にタイムスリップして、「高校3年生」でしめて頂きました。童心に返ってのひと時だったのではないのでしょうか。

第2部はDVDを見ながら西脇市が推奨する「おりひめ体操」をしていた

### 【生き生きTUMA講演会終わる】

生き生きTUMA協議会では、先日10月26日19時30分より、明るく元気な津万地区の実現をめざしての講演会をもつことができました。兵庫県健康財団の山口一仁先生をお迎えし、実技を交えての楽しい講演会になりました。いつまでも健康で笑顔あふれる元気な毎日でありたいですね。心からそう思います。

### 【上野下戸田いきいき人権交流祭】

10月16日（日）上野会館において、上野下戸田いきいき人権交流祭が開かれました。さわやかな秋晴れの下、子どもたちのよさこい踊りをはじめ、八日山登山や人権劇等のプログラム。一人一人が大切にされ、差別を許さない、差別のない町をつくるために、みんなで集まり、話し合い、交流することができた一日でした。